

平成 26 年度 青森市水道事業会計 決算報告

【収支の状況】

平成 26 年度の水道料金収入は前年度比較で約 1 億 4,700 万円減の 56 億 5,700 万円となりましたが、旧中央配水所用地売却に係る収益があったこと等により、収益的収支では 8 億 5,300 万円の純利益を計上することができました。

一方、水道施設の整備や企業債の償還元金等の支出、これに要する資金としての企業債収入等の資本的収支では、財源に 14 億 600 万円の不足が生じたので、内部留保資金で補てんしました。

【主な事業】

水道施設の建設・更新に要した費用は、17 億 4,100 万円となりました。その主な事業として、

○管路の耐震化・老朽管の更新事業（13,469m）

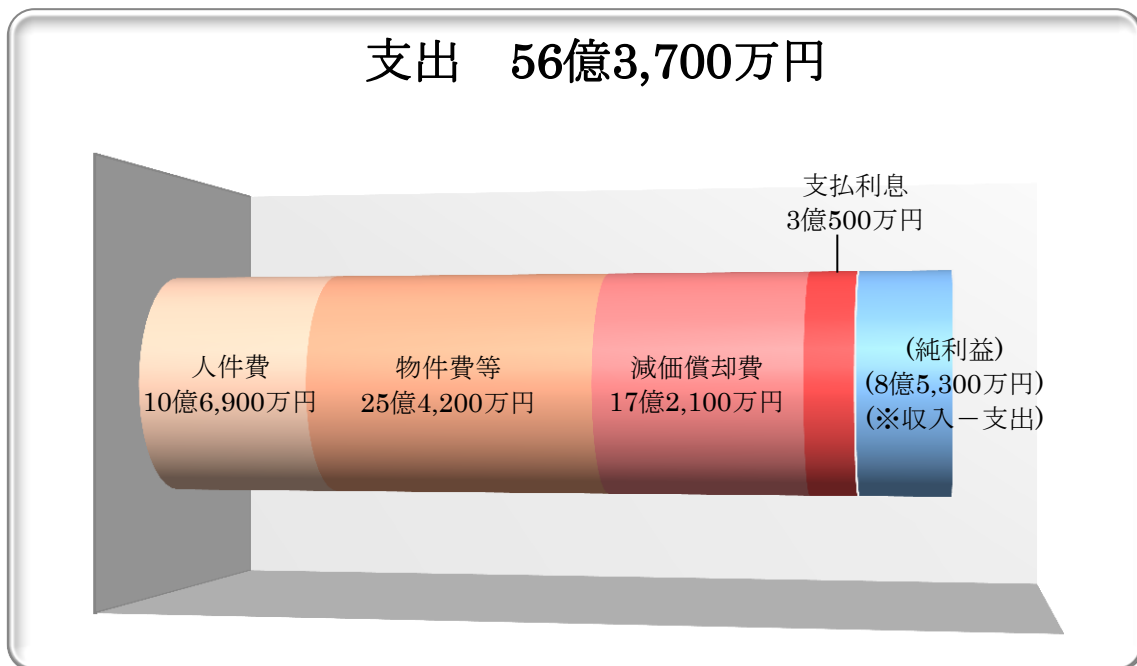
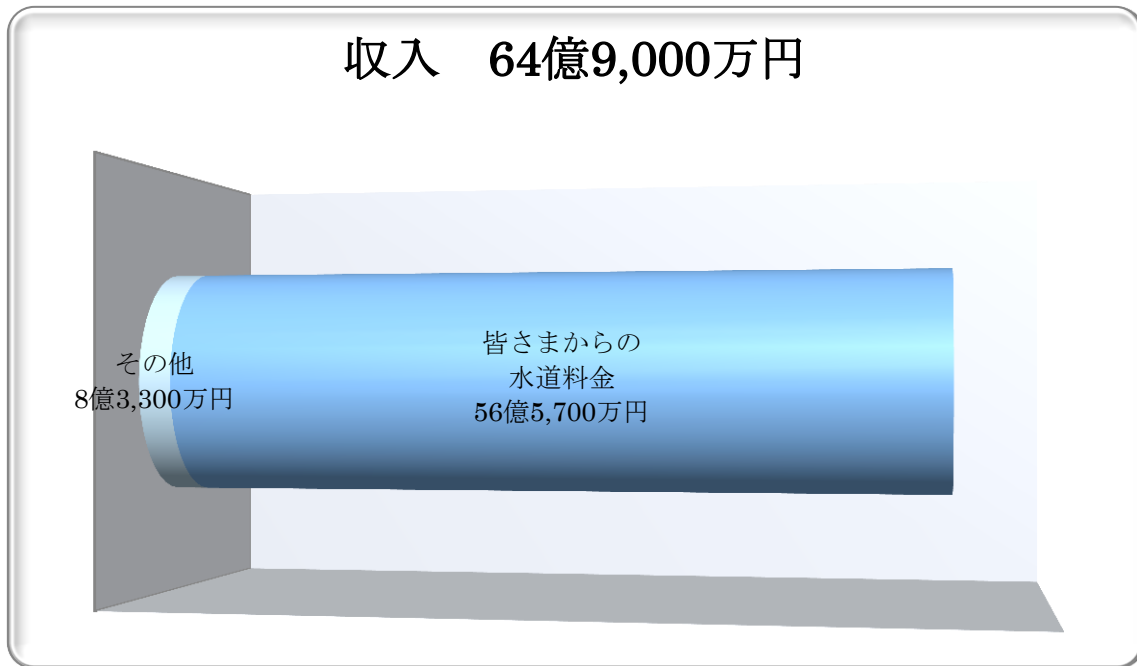
○浅虫送水管の耐震化事業（1,071m）

を実施しました。

また、水質基準に関する省令等の一部を改正する省令の制定に伴い、ジクロロ酢酸等に関する水質基準が改正されることになり、この新たな水質基準への適合のため、堤川浄水場に粉末活性炭処理設備を設置しました。

収益的収支（税抜）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源



資本的収支（税抜）

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

